

新しい農業に挑戦!!

Agri Attack

No.5

令和3年9月22日

JA福井県福井基幹支店

暑さ寒さも彼岸まで、秋分の日を境に日が短くなり秋の夜長に向かいます。今年の8～9月は、平均気温が平年よりやや低く経過しました。水田での稲刈りは終盤戦を迎えますが、新たに麦類の栽培が始まります。麦類の収量と品質向上にむけて、適期に適切な作業を実施しましょう。また、JA福井県独自の支援事業が始まりますのでご案内を致します。

1. ハナエチゼン検査速報（倉前）

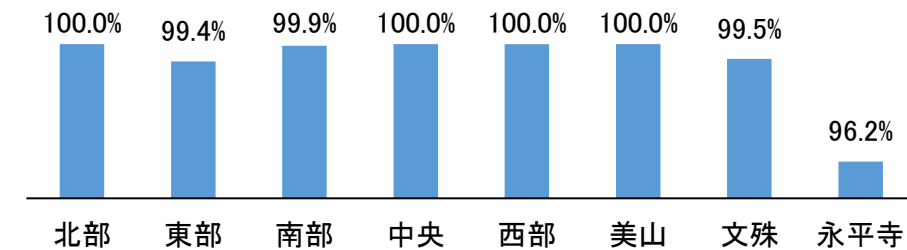
9月17日現在、ハナエチゼンの倉前集荷・検査の状況は、集荷数量38,601俵、検査の上位等級率(1等米)は99.2%です。ハナエチゼンの等級や各支店の状況について報告します。

①ハナエチゼン検査状況(9月17日現在)

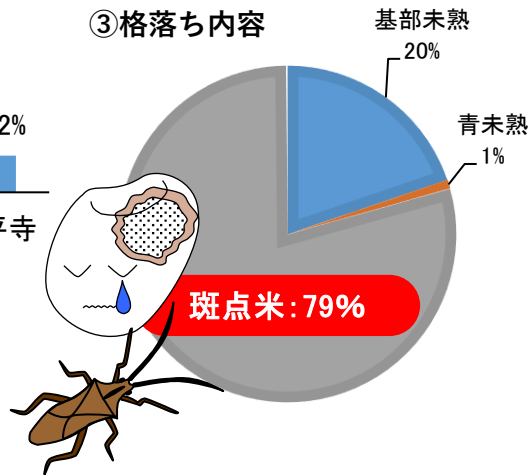
【単位: 俵】

等級	福井北部	福井東部	福井南部	福井中央	福井西部	美山	文殊	永平寺	総計
1	4,178	5,946	4,581	1,933	8,983	1,122	5,797	5,769	38,308
2		22	3		1		28	172	225
3		12						57	69
合計	4,178	5,980	4,584	1,933	8,984	1,122	5,825	5,998	38,601

②支店別ハナエチゼンの上位等級率(1等米率)



③格落ち内容



★格落ち理由(2・3等級)

ハナエチゼンの格落ち理由、No.1はカメムシによる『斑点米』79%です。次に、『基部未熟』20%でした。斑点米・基部未熟米の対策については、カメムシ防除や水管理を徹底して、次年度は全量1等米を目指しましょう。

2. R3麦類の検査状況（施設別）

管内の麦類検査数量は、2,833.6tでした。内、精麦合計の2337.9tは全量1等級となりました。各施設が検査した実績を報告します。今年度は、昨年に比べ全体的に整粒と容積重が低くなりました。

施設名	福井東部CE	福井南部CE	文殊CE	福井西部CE	福井北部RC	永平寺CE
品種	ファイバースノウ	ファイバースノウ	ファイバースノウ	はねうまもち	はねうまもち	県大3号
精麦(t)	562.8	478.0	396.2	424.6	294.7	181.6
屑麦(t)	186.2	115.4	49.2	90.1	44.0	10.8
合計(t)	749.0	593.4	445.4	514.7	338.7	192.4
等級	1等	1等	1等	1等	1等	1等
整粒 / 容積重	81.1% / 703.0g/l	79.8% / 694.9g/l	75.7% / 677.2g/l	76.1% / 686.8g/l	78.9% / 686.3g/l	79.0% / 806.0g/l

3. R3麦類の収量・品質状況（支店別）

①収量・品質の状況(福井基幹支店全体)

品種	項目	R2	R3	前年比
ファイバースノウ	単収(kg)	279.1	256.8	↘
	精麦率	89.9%	81.9%	↘
はねうまもち	単収(kg)	346.8	275.7	↘
	精麦率	89.8%	85.0%	↘
県大3号	単収(kg)	133.5	171.8	↗
	精麦率	-	-	-

令和3年産麦の収量と品質は、大麦(ファイバースノウ・もちむぎ)は昨年よりも低く、小麦(県大3号)は収量が多い状況でした。大麦の収量・品質の低下については、出穂前後(4月中・下旬)の低温・多雨の影響が考えられます。

管内の最高単収(10aあたり)

- ファイバースノウ : 423kg
- はねうまもち : 400kg
- 県大3号 : 343kg

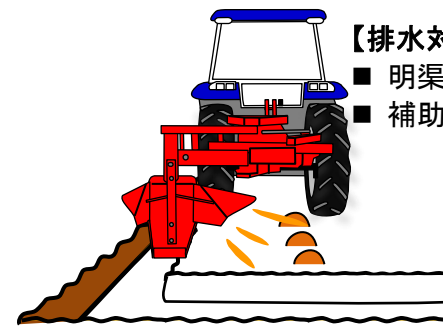


②収量・品質の状況(支店別)

品種	項目	福井北部		福井東部		福井南部		福井中央		福井西部		文殊		永平寺	
		R2	R3	R2	R3	R2	R3	R2	R3	R2	R3	R2	R3	R2	R3
ファイバースノウ	単収(kg)	244.9	242.6	296.5	231.5	291.2	282.9	344.1	300.9			250.2	242.9		
	精麦率	89.5%	77.3%	87.5%	77.3%	87.9%	79.4%	86.0%	77.6%			93.6%	88.1%		
はねうまもち	単収(kg)	381.5	277.0							323.7	274.4				
	精麦率	89.9%	85.2%							89.8%	84.8%				
県大3号	単収(kg)	118.2	-							255.7	-			131.8	171.8
	精麦率	99.4%	-							99.2%	-			-	-

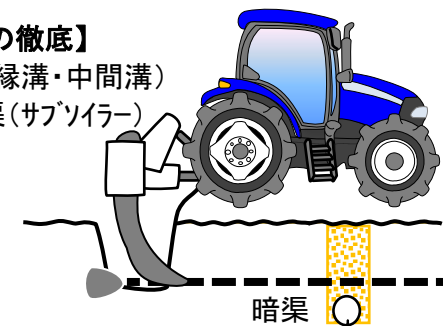
③R4麦類栽培 : 万全の排水対策と適期播種を行きましょう!!

播種前の圃場準備は、排水対策を徹底しましょう。播種は土壌水分が高いときの無理な播種作業を避ける。早播きをすると生育過剰や穂数過剰となり、細麦化・硝子率増加につながるため、播種は適期に天候の良い日に行いましょう。



【排水対策の徹底】

- 明渠(額縁溝・中間溝)
- 補助暗渠(サブソイラー)



【適正播種】

- 大麦: 10月10日～
- 小麦: 10月20日～



4. JA福井県『あぐりパワーアップ支援事業』が始まります。

農業者の所得増大を支援し、『園芸振興』担い手の育成を手助けいたします。

1. 事業の内容: 生産振興事業

- ① 県域生産拡大支援事業
 - 県域重点品目の規模拡大に必要な農業機械、生産資材など。
 - 新規作物、先進技術の導入に対する農業機械、生産資材など。
- ② 地域特産振興支援事業
 - 地域振興品目生産のための施設を高度化する資材関係など
 - 地域振興品目を新規に生産するための生産資材関係など
 - 地域振興品目の生産維持拡大に係る新規設置機器及び資材など
- ③ 施設園芸振興支援事業
 - パイプハウスの新設、耕運機、動噴、肥料散布機、運搬機の整備



2. 助成金の内容 :

- 個人 : 最大で100万円(事業費の20%まで)
- 法人 : 最大で200万円(事業費の20%まで)

3. 申請期間

- 令和3年9月21日(火)～令和3年10月20日(木)

* 事業申請には、成果目標設定や報告等の要件があります。お問い合わせは、各営農指導員まで